

仲間と競争せず、弱い立場の人と共に団結して闘おう。

期間雇用社員の希望者全員の正社員化を。

めざせ、均等待遇、なくそう差別！ ユニオンは労務法裁判に勝利するぞー！

# 全国から職場改善の声！ 第7回定期全国大会開く

# 未来



全労協・郵政産業労働者  
ユニオン長崎中郵支部  
機関紙・「みらい」  
NO. 3870  
18年7月10日(火)  
Fax 095-828-1953



おはようございます。  
先週は台風による大雨にと集配の皆さんは大変な1週間でした。特に西日本を襲った大雨は数十年に一度という雨量で各地に甚大な被害をもたらしました。雨は止んでも復旧には時間を要する地域もあるみたいですね。また、この豪雨で亡くなら

れた方々には心よりご冥福をお祈りします。  
7月5日(木)から7日(土)  
まで東京で開催された郵政産業労働者ユニオン第7回定期全国大会に、九州地本より米地委員長と山田中郵支部書記長が出席しました。大会は上平副委員長の挨拶でスタートし、大会役員任命の後、議長団には東京地本の郡代議員、近畿地本の桐本代議員の2名が選出されました。

続く中央執行委員長挨拶では「安倍政権が成立させた働き方改革を来年4月以降施行させないためのたたかいが重要になる。また、労契法20条のたたかいは日本郵政グループ各社が



18春闘回答で示した正社員の待遇を下げず非正規労働者との均等を図るなど、郵政労働者全体の処遇改善につながらない回答を20条裁判勝利で跳ね返して「こつ」と挨拶されました。

続いての来賓挨拶は全労連より橋口事務局長代行、全労協より金澤議長、沖繩の風より糸数参議院議員、

郵政産業労働者ユニオン中央執行委員会		
役職	氏名	所属支部
執行委員長	日巻直映	東京 世田谷
副執行委員長	兼子 隆	東京 杉並南
"	家門和宏	京都 京都中郵
書記長	上平光男	東京 目黒
書記次長	安達幸人	東京 板橋北
執行委員	大沼秀敏	関東 埼玉
"	亀尾 修	東京 新東京
"	岩井 寛	千葉 浦安
"	富樫浩行	東京 銀座
"	吉田 実	東京 銀座
"	向井 宏	長崎 長崎中郵
"	浅川喜義	東京 晴海
"	樋口 絡	近畿 向日町
"	谷川紀子	東京 東京特定局
会計監査	後藤頭治	東京 杉並南
"	奥山貴重	東京 西部

新社会党より宮川副書記長、日本共産党より本村衆議院議員の5名の方からお祝いと激励の挨拶を頂きました。また、社民党又一党首をはじめたくさんの方からお祝いのメッセージを頂きました。

その後は休憩を挟み、各議案の提案に入っていきます。提案後は全代議員による討論となりました。質疑の1日目は18時に一時休会して、懇親会へと場所を移しました。

懇親会ではシルバユニオンの方々も一緒にになり、久しぶりに会う仲間と時間の許す限り酒を酌み交わしました。

二日目は郵政倉敷労働組合からの連帯の挨拶でスタートし、その後は中断していた議案討論へと入っていきましました。この日は午後から、さいたま新都心過労自殺からの訴え、JAL争議団アピール、機関紙コンクール発表・表彰などがありましたが、夕方までの時間ほとんどを議案討論に費やしました。

三日目、昨日の記録的な大雨で西日本を中心に甚大な被害がでました。近畿、中国、九州の代議員も出席

しているため、早めの閉会を確認し、議事が再開しました。ここで全国の代議員から出された意見や職場の報告を一部紹介します。

会社は11兆円という日本第三位の内部留保がある。十分に労働者に還元する財源はあるはずだ(四国)



勤務する職場は営業実績が最下位で課長代理が休職するなど3名欠員状態だ。仕事の方は保険商品だけでなく、自動車保険、ゆうパックなども目標額を設定されていくついったい何を売ればいいのかわからなくなってきた(東京)  
民営化以降長靴などの支給がなくなつた。物品要求はするべきだ(関東)

、裏面があります。

期間雇用パート労働者の皆さん! 困りごとは職場の郵政ユニオンへご相談を。

1集-山本, 2集-向井, 3集-山田, 郵便-高田, ゆうちよ銀-上筋, 東-松岡, 他支部・分会の役員へ。

長澤運輸でも争った再雇用の20条裁判。郵政でも再雇用になると同じ仕事をしながら給料は下げられて、時給に換算すると約1000円にしかない。裁判も視野に入れるべきでは(近畿)

18春闘で労使が一体で行った手当の廃止、19春闘では会社は更なる手当カットを模索しているはずだ。職場から反対の運動をつくっていくことが重要だ(九州)

18春闘で行った局前宣伝行動は通行人からも激励の言葉をかけてもらうなど成功に終わった。会社も次回いつやるのか気にしている(九州)

増員要求も大事だが現在の人員で対応できるように時間指定の変更などサーブスの見直しも必要ではないのか(中国)後、サーブス残業の問題や、集荷サーブス見直しの問題など集配の職場を中心に厳しい実態が報告されました。

大会は本部答弁の後、議案すべてが採択され、その後は中央役員選挙が行われました。選挙結果は立候補者全員が信任され新執行体制がスタートしました。

新旧役員挨拶の後、議長団解任、家門副委員長の閉会挨拶と続き、最後は日巻委員長が団結ガンバローで大会を締めくくりました。大会参加のみなさんお疲れ様でした。

### 写真の説明です

、全国大会の全景  
、日巻委員長のあいさつ  
、今期で退任される中村書記長と上関中執のあいさつ、  
、今期、選出された新役員

